

組立・施工説明書

積雪性能 30cm 耐風性能 42m/s 補強セット 《片側支持式カーポート用》

アーバンルーフⅡ
リアルポートⅣ



- ユニット記号を変更しました。
- サポート受け金具位置を変更しました。

《お願い》

商品の組み立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組み立て方法、施工方法をまとめたものです。本説明書をよくお読みいただき、安全に正しく組み立て、施工を行ってください。

はじめにお読みください

このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- ・本説明書は「積雪性能30cm 耐風性能42m/s補強セット 《片側支持式カーポート用》」の組み立て、施工について説明しています。
本体に同梱、または別冊の説明書をあわせて参照してください。
- ・本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- ・本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。
お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

本説明書内の表記

警告／注意／お願い

- ・商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。
内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

表 記	意 味
 警 告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注 意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
お 願 い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じられる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表 記	意 味
 改訂	商品や作業の変更点
	作業するうえで必要な情報
	知っておくと便利な情報
	必ずシーリングをする箇所
	電動ドライバーの使用禁止
	電気工事士の資格が必要な作業

- ・一部を除き、本説明書内の単位は「mm」で表示しています。

もくじ

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2
作業前の確認	P.3
同梱一覧 ◀改訂	P.3
全体構成図	P.4
施工順序	P.4
基礎工事の準備	P.5
墨出し	P.5
基礎の掘削	P.5
基礎工事	P.6
基礎コンクリートの打ち込み	P.6
サポート受け金具の取り付け	P.6
母屋の加工／母屋補強材の取り付け	P.7
母屋の加工	P.7
母屋補強材の取り付け	P.7
補強材の取り付け	P.7
屋根ふき材補強部品の取り付け	P.8
サポートの取り付け	P.9
サポート（小）の取り付け	P.9
サポートの取り付け	P.9
収納金具の取り付け	P.10
サポートの操作・収納方法	P.11
サポートの操作方法	P.11
サポートの収納方法	P.12
寸法図	P.13
寸法図 ◀改訂	P.13

安全にお取り扱いいただくために

作業前に確認してください

- 本体に同梱、または別冊の説明書を参照してください。

作業前の確認

同梱一覧



■サポートユニット HCS-(DS)RK2A#-##-3V

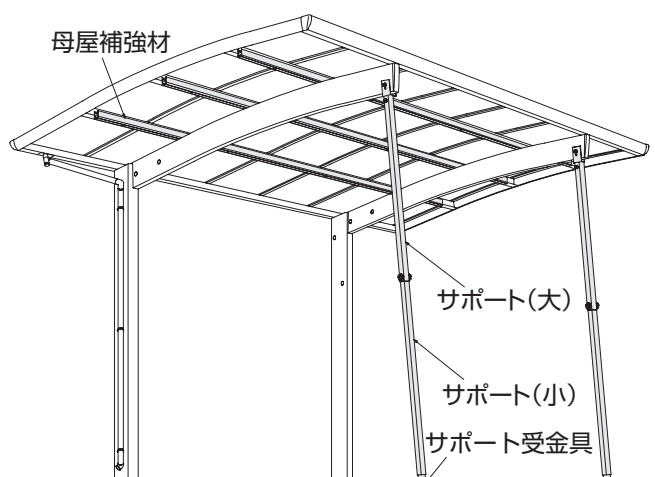
姿 図						
品 名	サポート(小)	サポート(大)	母屋補強材	ノブボルト	ノブナット	サポート 取付金具
品 番	3K-87290	3K-94011	3K-87223	6K-10612	6K-10611	6K-12565
HCS-(DS)RK2AA-##-3V	2	2	3	2	2	2
HCS-(DS)RK2AB-##-3V	2	2	3	2	2	—
備 考	—	—	—	—	—	—

姿 図						
品 名	サポート 取付金具	収納金具	収納受け金具	サポート受け 金具	屋根ふき材補強 部品	スペーサー
品 番	6K-12566	3K-19557	3K-19558	6K-12634	5K-15483	2K-22552
HCS-(DS)RK2AA-##-3V	—	2	2	2	8	8
HCS-(DS)RK2AB-##-3V	2	2	2	2	8	8
備 考	—	—	—	—	—	—

姿 図						
品 名	緩衝材	補強材	六角ボルト	六角ボルト (M8×105)	波形スプリング ワッシャー (M8用)	ワッシャー (M8用)
品 番	3K-40609	7K-14691	SBH-M08075	SBH-M08105	2K-16324	W-08
HCS-(DS)RK2AA-##-3V	16	10	2	—	4	4
HCS-(DS)RK2AB-##-3V	16	10	—	2	4	4
備 考	—	—	サポート 取り付け用	サポート 取り付け用	サポート 取り付け用	サポート 取り付け用

姿 図						—
品 名	六角袋ナット (M8)	トラスタッピン ねじ (φ5×10)	なべドリルねじ (φ4×16) (コーティング剤 塗布)	なべドリルねじ (φ4×16) (コーティング剤 塗布)	なべドリルねじ (φ5×19) (コーティング剤 塗布)	組立・施工 説明書
品 番	FN-M08	ET-5010	DN-4016B-SC	DN-4016B-SC	DN-5019B-SC	—
HCS-(DS)RK2AA-##-3V	2	12	8	4	6	1
HCS-(DS)RK2AB-##-3V	2	12	8	4	6	1
備 考	サポート 取り付け用	母屋補強材 取り付け用	収納金具・ 収納受け金具 取り付け用	サポート取付金具 取り付け用	補強材 取り付け用	—

全体構成図



施工順序

- 本説明書は、 で囲んだ部分の説明です。

※基礎の施工(サポート受け金具の固定)

↓
カーポート本体 柱の施工
↓
梁とジョイント材の組み立て
↓
梁の取り付け
↓
後枠の取り付け
↓
前枠の取り付け

母屋補強材の取り付け

↓
母屋の取り付け
↓
側枠、垂木の取り付け
↓
屋根ふき材の取り付け
↓
屋根ふき材押えの取り付け

屋根ふき材補強部品の取り付け

↓
雨樋の取り付け

サポートの取り付け

※ 本説明書では、サポート受け金具の基礎について説明しています。
カーポート本体の基礎については、カーポート本体の組立・施工説明書を参照してください。

基礎工事の準備

⚠ 注意

- 給排水配管、ガス管などの地下埋設物に干渉しないよう掘削時に注意してください。
思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 傾斜地に設置する場合は、低い場所の柱の埋め込み深さを確保してください。
商品が倒壊するおそれがあります。
- 基礎底部には割栗石、砂利または碎石を敷き、アルミ柱内に入った水や結露水が地盤に浸透するようにしてください。
水が留まると柱の凍結破損や異常腐食につながるおそれがあります。
- 基礎寸法は指定寸法以上で施工してください。
地盤の支持力が得られず、商品の沈下や風による転倒で、外壁などの損傷につながるおそれがあります。
- 基礎の根入れ深さは凍結深度より深くしてください。
地面の水分が凍る過程で商品が押し上げられ、外壁などの損傷につながるおそれがあります。

墨出し

- 1 寸法図を参考に、墨出しを行ってください。「寸法図 (→P.13)」参照

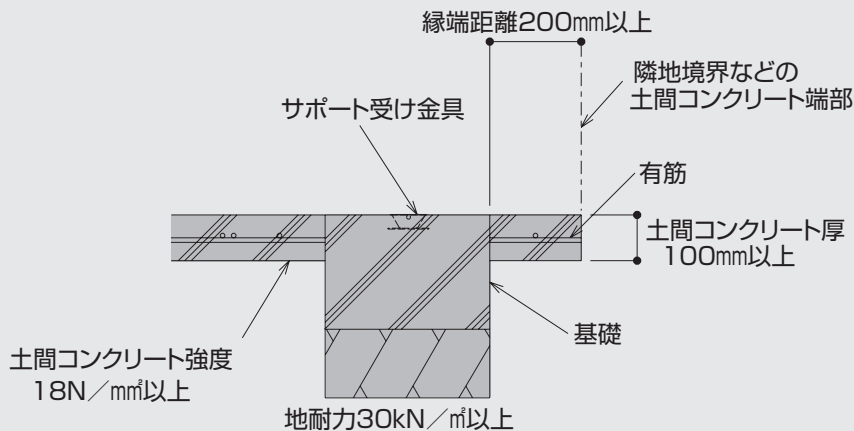
基礎の掘削

- 1 寸法図を参考に、基礎穴をあけてください。「寸法図 (→P.13)」参照

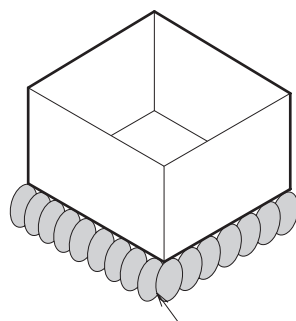


- 「独立基礎」と「土間コンクリート考慮基礎」で基礎サイズが異なります。
- 「**土間コンクリート考慮基礎**」の場合 下記条件を満たす必要があります。

●土間コンクリート条件



- 2 基礎部に割栗石、砂利または碎石を敷き均し、突き固めてください。



割栗石、砂利または碎石

基礎工事

⚠ 注意

- 基礎コンクリートやモルタルには、腐食性の強い塩素系混和剤（急結剤など）や強アルカリ系硬化促進剤、海砂などは使用しないでください。柱の異常腐食や、商品の破損につながるおそれがあります。
- 屋根ふき材の取り付けは、基礎コンクリートが確実に固まってから行ってください。コンクリートの強度が十分になるまで、過度の衝撃や荷重を与えないようにし、雨、霜、凍結、日光などに対してコンクリートを保護してください。（目安：4日～7日）基礎の強度低下につながるおそれがあります。

お願い

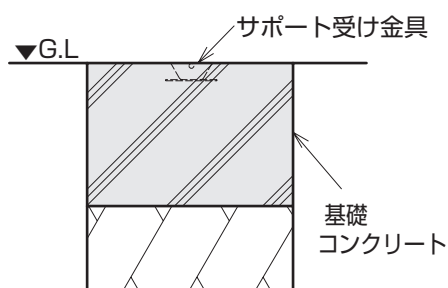
- モルタルやコンクリートなどが商品の表面に付着した場合は、速やかに拭き取ってください。外観不良（シミ・汚れ・つや落ち）につながるおそれがあります。

基礎コンクリートの打ち込み

- 1 基礎穴に基礎コンクリートを打ち込んでください。

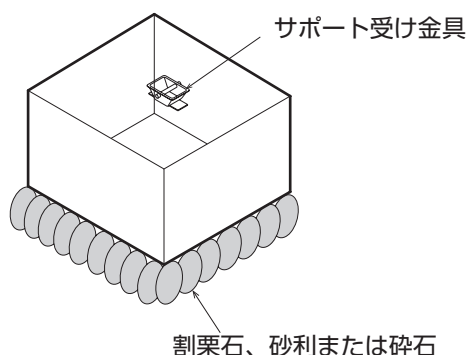
お願い

- コンクリートは十分に締め固めてください。ジャンカや空隙が発生し、コンクリートの品質が低下します。



サポート受け金具の取り付け

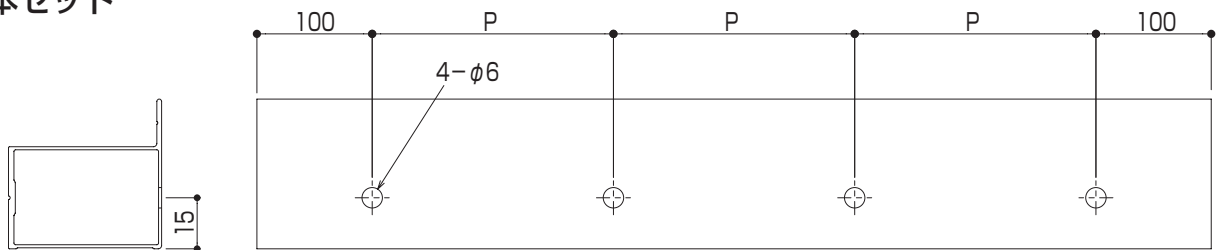
- 1 カーポート本体の水勾配と平行にサポート受け金具をコンクリートに設置してください。



母屋の加工／母屋補強材の取り付け

母屋の加工

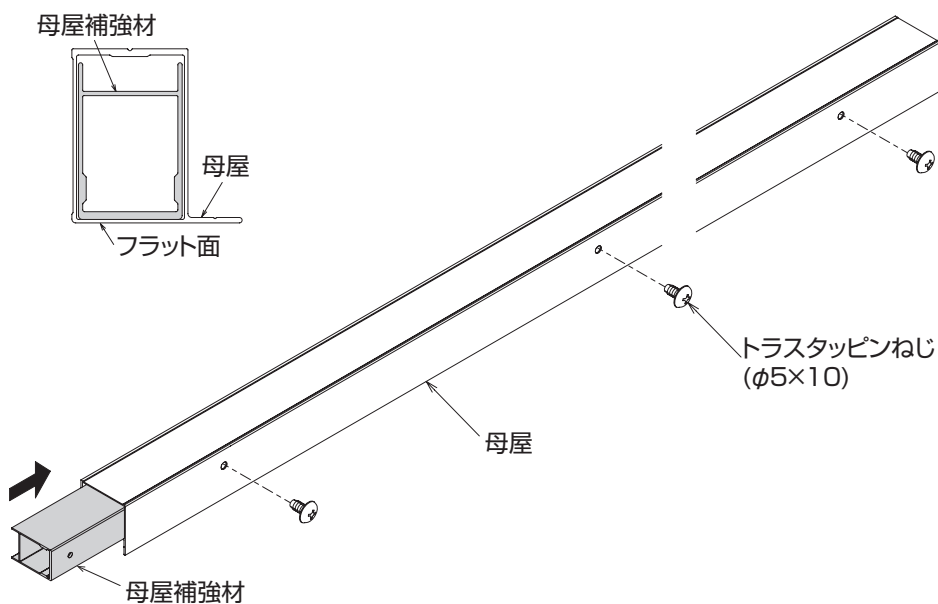
●基本セット



	P
L51	1604
L57	1842.7

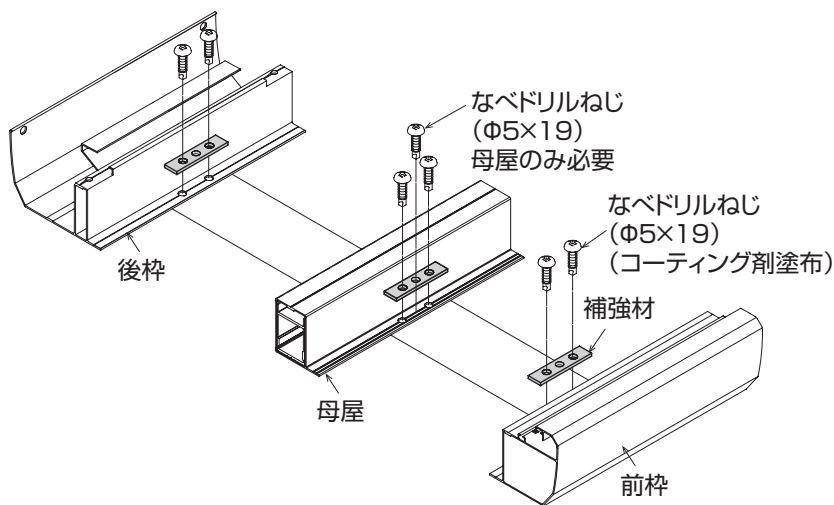
母屋補強材の取り付け

1 母屋補強材は、フラット面を下にして挿入してください。



補強材の取り付け

1 補強材を使用し、前枠・後枠・母屋を取り付けてください。



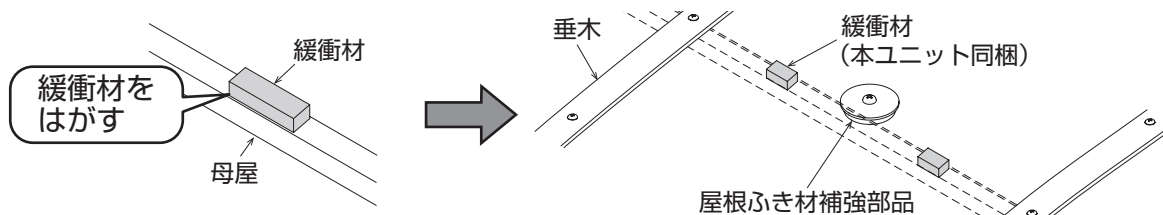
屋根ふき材補強部品の取り付け



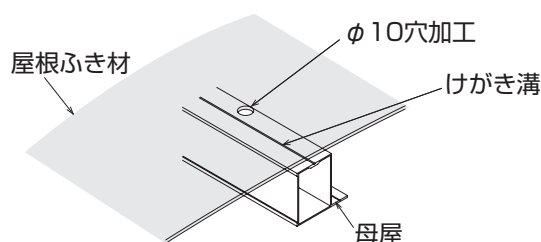
- 屋根ふき材補強部品の取り付けは、屋根材を取り付ける際に同時に取り付けてください。

1 緩衝材を取り付けてください。（垂木と垂木の中央に緩衝材がある場合）

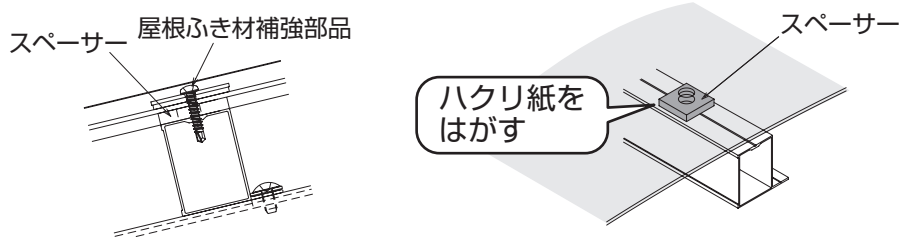
- ① 屋根ふき材補強部品取り付け位置に貼り付けられている母屋の緩衝材をはがしてください。
- ② 本ユニット同梱の緩衝材を垂木と屋根ふき材補強部品の中間に取り付けてください。



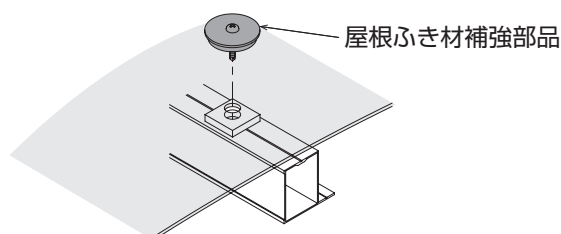
2 屋根ふき材補強部品の取付位置に、穴中心が母屋のケガキ溝にあうように、穴加工（ $\phi 10$ ）してください。穴加工後の切削屑は除去してください。



3 スペースのハクリ紙をはがし、加工穴にあわせて屋根ふき材と母屋の間に取り付けてください。



4 屋根ふき材補強部品を取り付けてください。

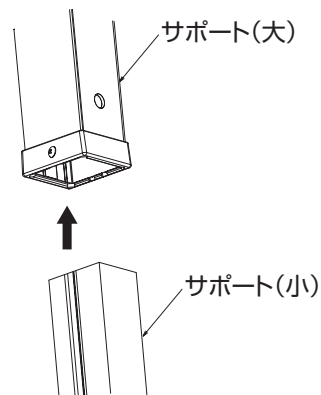


5 手順1～手順4を屋根ふき材取り付けごとに繰り返してください。

サポートの取り付け

サポート（小）の取り付け

- 1** サポート（小）をサポート（大）に取り付けてください。

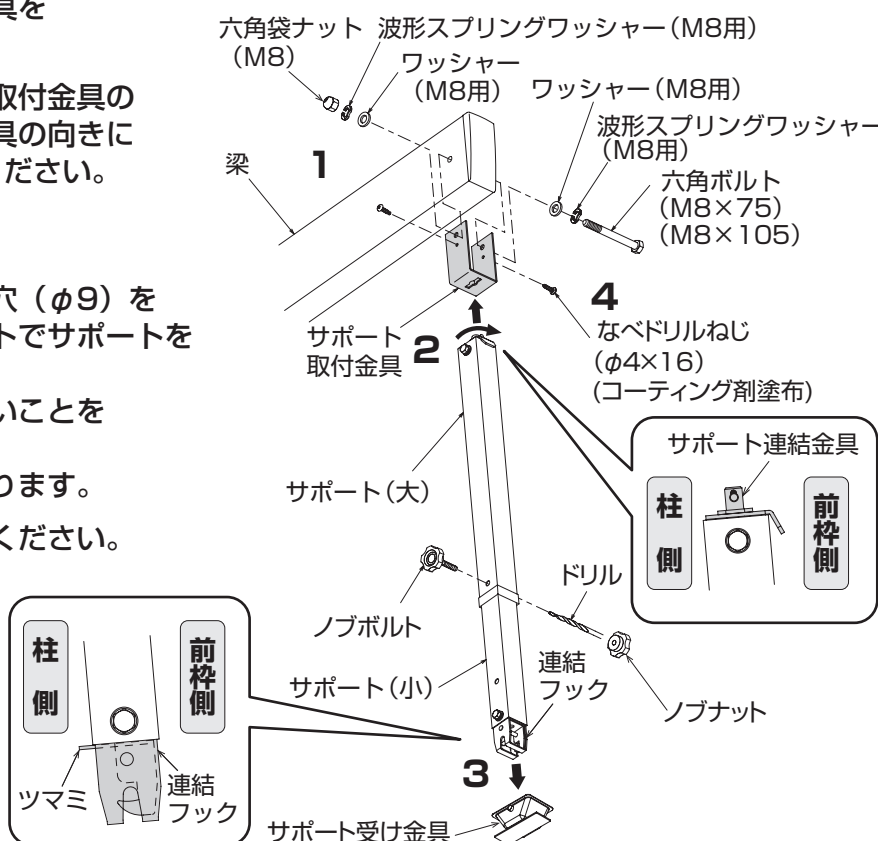


サポートの取り付け



- サポートは、本体・サポート受け金具の基礎コンクリートが固まってから取り付けてください。

- 1** 梁に取り付けてある穴塞ぎキャップを取りはずし、サポート取付金具を取り付けてください。
- 2** サポート連結金具をサポート取付金具の鍵穴に入れ、サポート連結金具の向きに注意して、90° 回転させてください。
- 3** 連結フックの向きに注意して、サポート受け金具に差し込み、サポート（小）に現合で通し穴（φ9）をあけ、ノブボルトとノブナットでサポートを固定してください。
※現合であけた穴にバリが無いことを確認してください。
伸縮の際、キズの原因になります。
- 4** 位置決め後、ねじで固定してください。

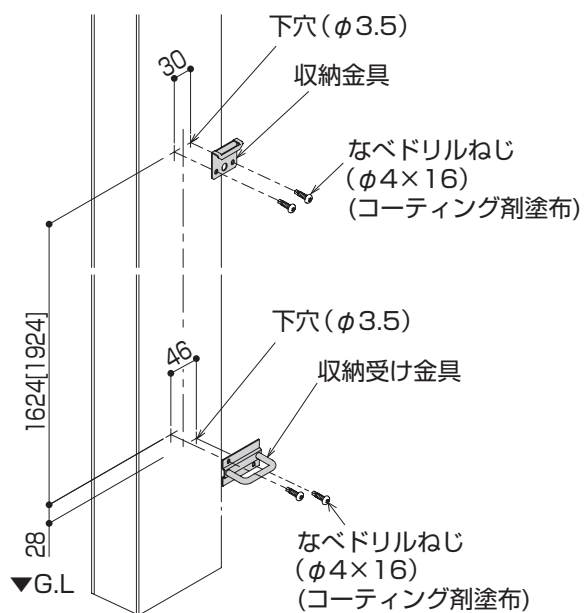
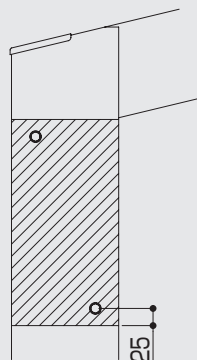


収納金具の取り付け

- 1** 下穴 $\phi 3.5$ の加工を行い、収納金具をねじで取り付けてください。
- 2** 下穴 $\phi 3.5$ の加工を行い、収納受け金具をねじで取り付けてください。
- 3** サポートが収納できるか必ず確認してください。



- 斜線部のジョイント材に取り付ける場合およびGL部にスチール補強が入っている場合は、柱に下穴（ $\phi 3.5$ ）をあけてください。

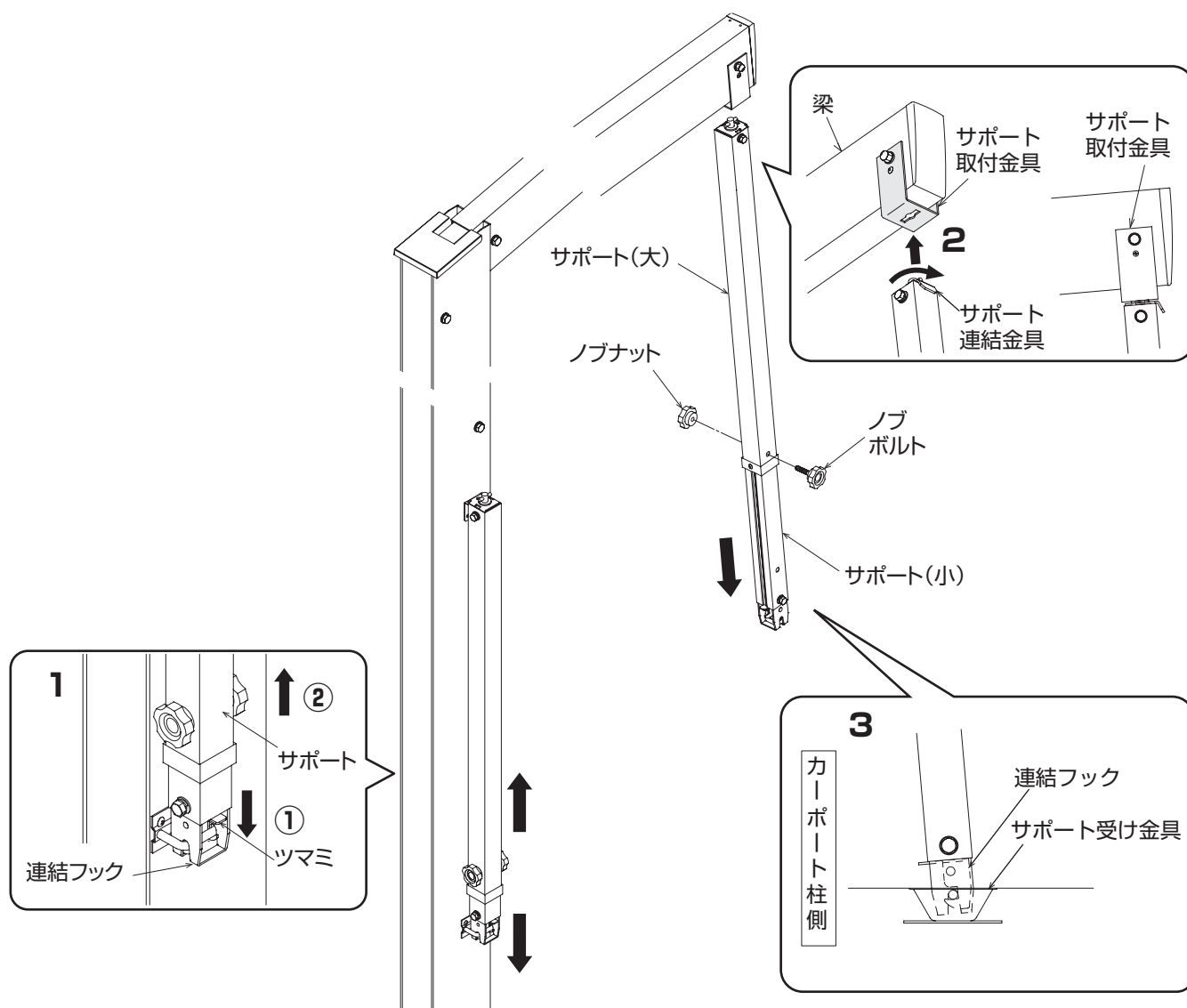


[]内寸法は、高さ呼称28の場合

サポートの操作・収納方法

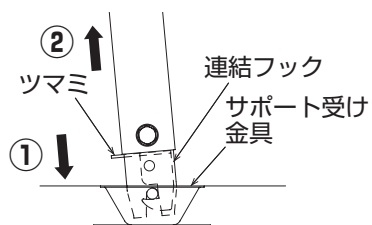
サポートの操作方法

- 1** 連結フックのツマミを下げ、サポートを取りはずしてください。
- 2** サポート連結金具をサポート取付金具の鍵穴に入れ、90° 回転させてください。
この時、連結フックおよびサポート連結金具の向きに注意してください。
- 3** ノブボルトをはずし、サポート（小）をスライドさせ、サポート受け金具に差し込み、ノブボルト・ノブナットで固定してください。

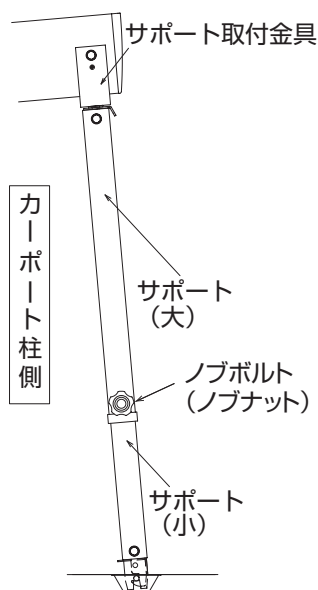


サポートの収納方法

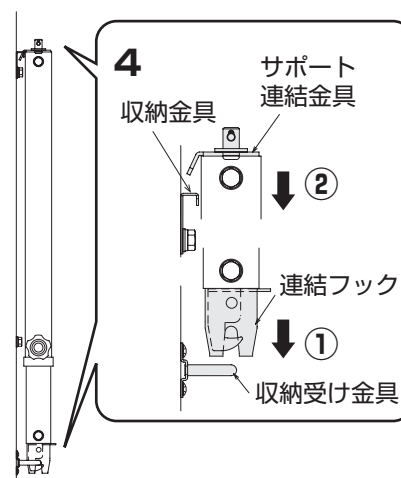
- 1 ノブボルト・ノブナットをはずしてください。
- 2 連結フックのツマミを下げ、サポート受け金具からサポートをはずしてください。



- 3 サポート(小)を縮め、サポートを90°回転させ、サポート取付金具から取りはずしてください。
- 4 連結フックを収納受け金具に差し込み、その後サポート連結金具を収納金具に差し込んでください。
- 5 ノブボルト・ノブナットで固定してください。



【取り付け時】



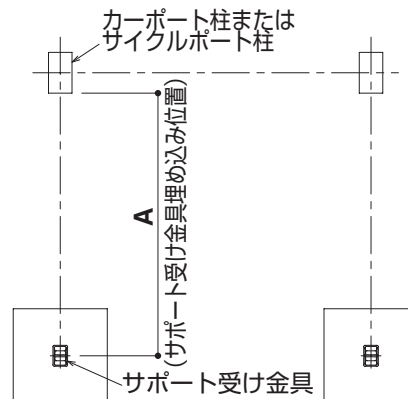
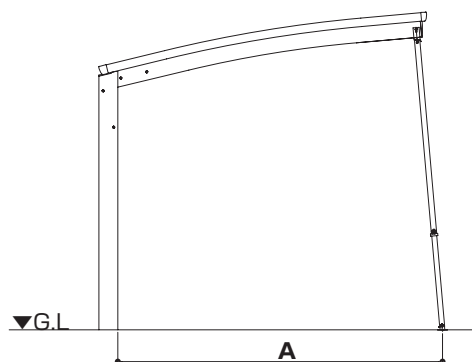
【収納時】

寸法図

改訂

寸法図

● サポート受け金具埋め込み位置



■ A寸法表

高さ 呼称	リアルポートⅣ レギュラータイプ リアルポートⅣ ミニタイプ			
	D21	D24	D27	D30
18	2050 [2072]	—	—	—
22	—	2390	2694	2998
25	2111 [2132]	2415	2720	3024

高さ 呼称	アーバンルーフⅡ レギュラータイプ アーバンルーフⅡ ミニタイプ			
	D21	D24	D27	D30
20	2119	—	—	—
22	—	2446	2752	3058
25	2171	2478	2784	3089

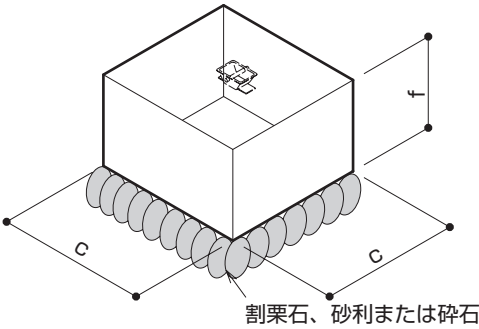
・ []は、柱134×79の場合を示しています。

土間コンクリート考慮基礎の場合

採用については、
土間コンクリート考慮基礎条件（→P.5）を参照

リアルポートⅣ(カーポートの場合)

間口呼称	奥行呼称	リアルポートⅣ レギュラータイプ	
		地耐力(kN/㎡)	
		共通	
		c	f
24	51	450	250
	57	500	
27	51	550	
	57	550	
30	51	500	
	57	550	



リアルポートⅣ(サイクルポートの場合)

間口呼称	奥行呼称	リアルポートⅣ ミニタイプ	
		地耐力(kN/㎡)	
		共通	
		c	f
21	51	300	400
	57	300	

アーバンルーフⅡ(カーポートの場合)

間口呼称	奥行呼称	アーバンルーフⅡ レギュラータイプ	
		地耐力(kN/㎡)	
		共通	
		c	f
24	51	300	400
	57		
27	51	350	
	57		
30	51	400	
	57	400	

アーバンルーフⅡ(サイクルポートの場合)

間口呼称	奥行呼称	アーバンルーフⅡ ミニタイプ	
		地耐力(kN/㎡)	
		共通	
		c	f
21	51	300	400
	57		

独立基礎の場合**■リアルポートⅣ(カーポートの場合)**

間口呼称	奥行呼称	リアルポートⅣ レギュラータイプ	
		地耐力(kN/m ²)	
		共通	
		c	f
24	51	550	400
	57		500
27	51		450
	57		550
30	51	600	500
	57		550

■リアルポートⅣ(サイクルポートの場合)

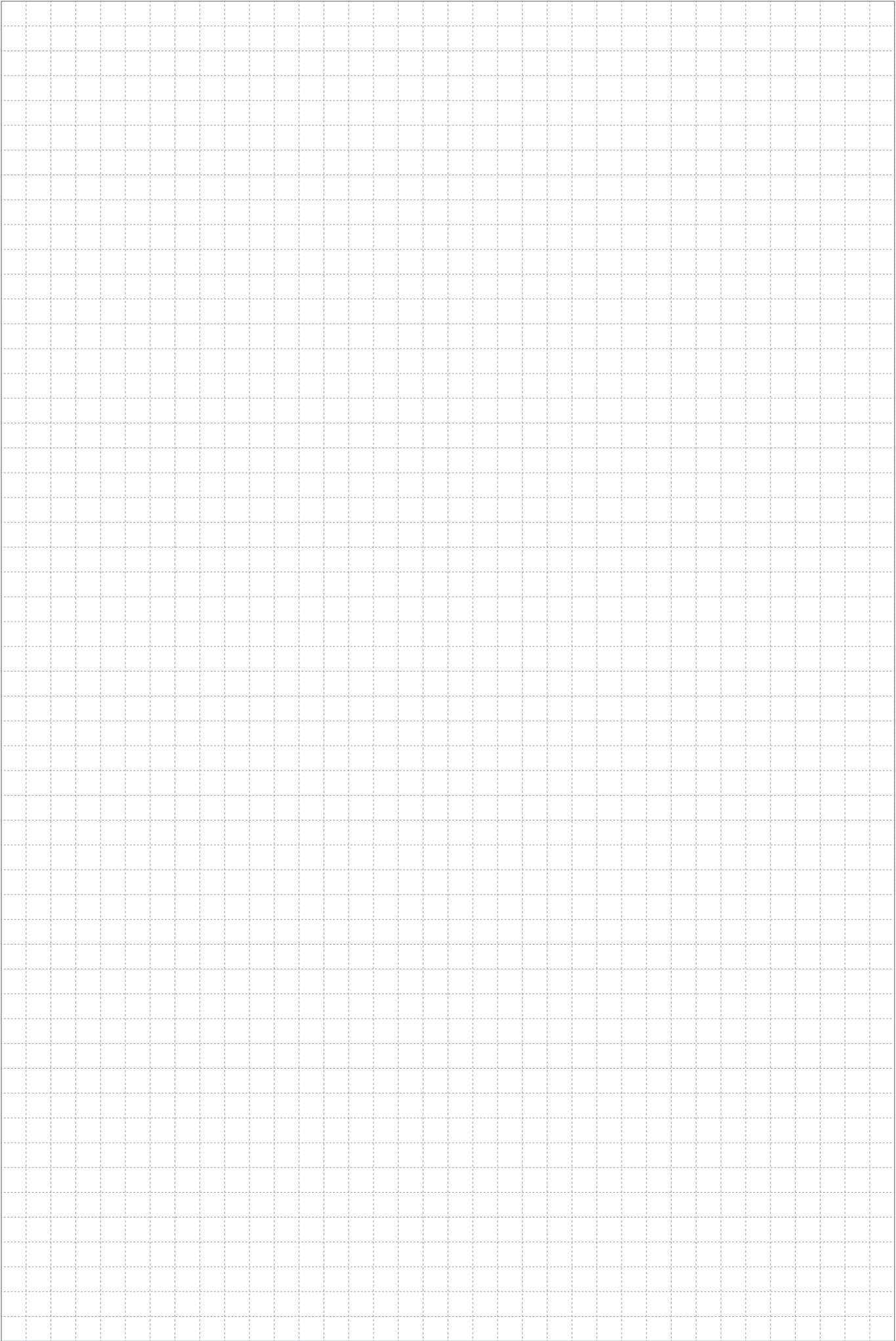
間口呼称	奥行呼称	リアルポートⅣ ミニタイプ	
		地耐力(kN/m ²)	
		共通	
		c	f
21	51	550	400
	57		

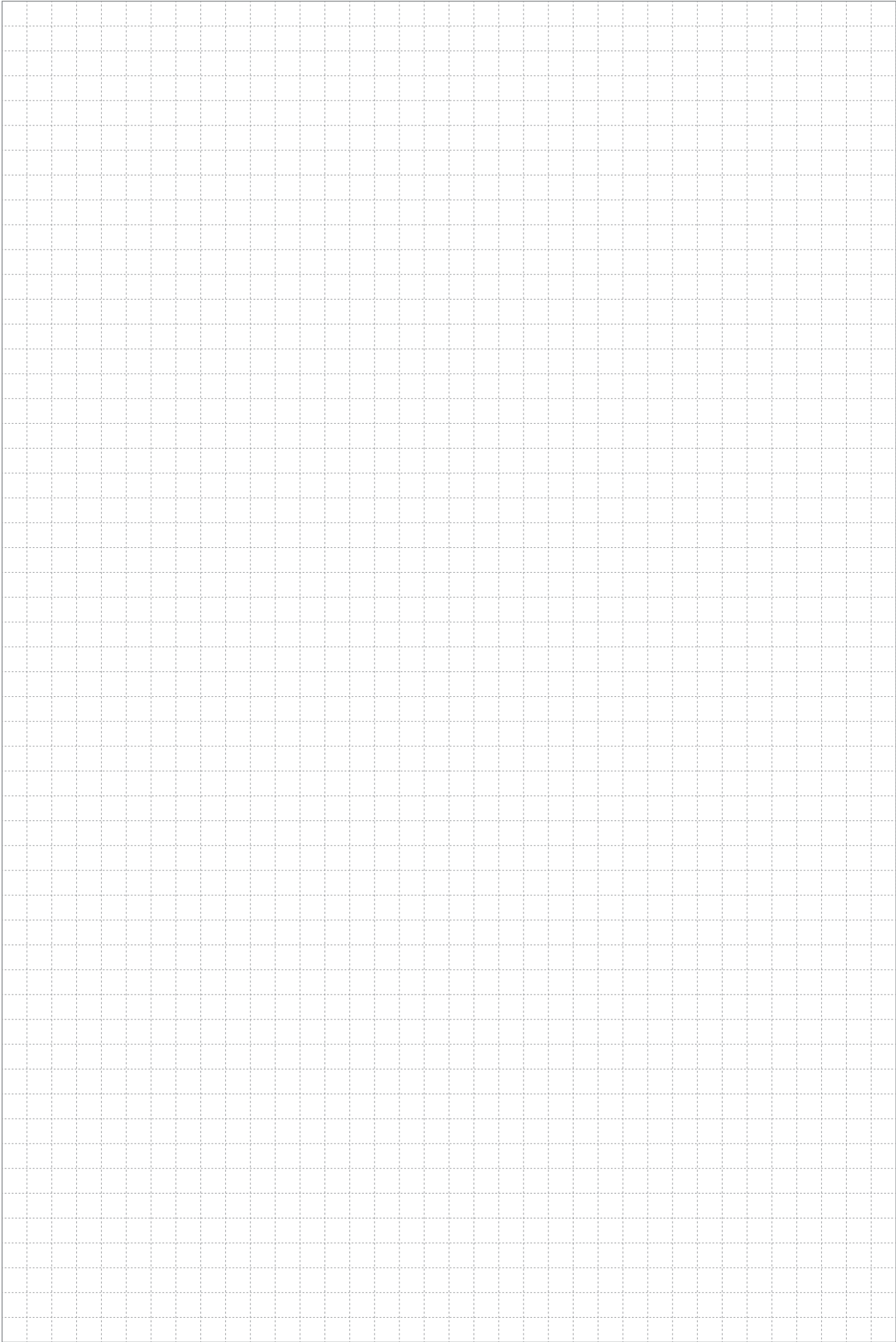
■アーバンルーフⅡ(カーポートの場合)

間口呼称	奥行呼称	アーバンルーフⅡ レギュラータイプ		
		地耐力(kN/m ²)		
		共通		
		c	f	
24	51	550	450	
	57		500	
27	51		550	550
	57			
30	51	600		
	57			

■アーバンルーフⅡ(サイクルポートの場合)

間口呼称	奥行呼称	アーバンルーフⅡ ミニタイプ	
		地耐力(kN/m ²)	
		共通	
		c	f
21	51	550	400
	57	600	





[illegible]

ホームページ <https://daisen-exterior.jp/>